

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

啓発活動

4月号 2016. 4. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marow.or.jp/chiba/>

東京学館船橋高等学校吹奏楽部第17回定期演奏会でのパネル展 3月22日(火)

例年の会場が改修工事で今回は鎌ヶ谷市民会館・きらりホールで平日の開催でしたが、お客様は例年通りの入りでした。MAMO展は入場すると嫌でも目に入ってくる場所に掲示できたので、立ち止まらずとも皆様一応はちらっとはご覧になり、中には挨拶文から順を追ってじっくり観ている方も少数ですがいらしゃいました。本当はもっと多くの若い方に足を止めて頂きたかったです。

コンサートはマーチングで始まり、ステージいっぱいを格好よく動きまわり、観ていて楽しく元気を沢山もらいましたし、演奏も年々上手になってきているなど感じました。

第3部の演奏の合間に行われるドナー体験者のミニトークでは、昨年引き続き同高校卒業生の小林洋大さんが2回目のドナー体験者として話されました。ドナー登録者で骨髓提供すると1年間は登録保留になること、1年後に骨髓バンクから確認連絡があり、再登録を申し出て1ヶ月後に患者さんと適合したことやドナー提供までの手順を話されました。提供に携わる医療スタッフや二人の患者さんから「生きること・命の大切さ」を学んだと感謝され、話し終わりに、二人の患者さんに「ありがとうございました」とお礼を述べられたことがとても印象的でした。

最後の挨拶で3年生の実行委員長が胸が詰まり何も言えなくなると、客席の年配者から「頑張れ」と声が掛けられ、会場が温かい雰囲気になりました。(柴谷)



ドナー支援事業お披露目イベント in イオンモール船橋 3月28日(月)

日本では毎年6000人以上の方が白血病などの血液疾患を発症しているといわれています。抗がん剤などの治療で成功しない場合、骨髓移植が有力な治療法となり、毎年2000人ほどの患者さんが骨髓バンクを介しての移植を必要としています。しかし、いろいろな理由で、実際に移植を受けることのできる方は約6割ほどです。その大きな障害の一つは、骨髓提供時に4～5日の入院および数回の通院が必要になり、これが提供者の大きな負担となっていることです。

この負担を少しでも軽減すべく、船橋市はこの度、習志野市、我孫子市について、提供者と共に事業者に助成する制度を本年4月1日から運用を開始することになりました。(詳細は後述記事にて)

このお披露目イベントが船橋イオンにて船橋市主催で行われ、海神中学吹奏楽部による演奏、チーバ君も参加しての、チラシ配りなど広報活動に、千葉の会も参加して参りました。子供たちもチーバ君と写真を撮ったり、風船を頂いて喜んでいました。

このような助成制度が広くいきわたり、少しでも提供しやすい環境が整備され、多くの患者さんがその恩恵に浴することを心から祈っております。(溝口)



イオンモール船橋



ブロックセミナー

関東・甲信越地区ブロックセミナー 3月19日(月)

春雨の中、西新宿の全労済東京会館にて行われました。参加者は、全国協議会から野村理事長、村上副理事長のほか、東京、千葉、神奈川、埼玉、新潟の会から18名でした。

最初に議題に上がったのは、全国協議会の財政事情についてでした。加藤クリニックの加藤先生からの1億円の寄付を資金として取り崩していましたが、到々枯渇し、赤字に転じています。この状態を改善すべく、商工会議所を主体に賛助会員加入の要請を各加盟団体にもお願いしたいという要望がありました。

次に、移植推進法の改正に話題が移りました。理事長から、現法では患者擁護の事項が抜けているので、これを条項に加え文面化していきたい旨の発言がありました。加えて千葉の会からは、ドナーが提供しやすい環境にしていくこと、具体的には、日赤に今まで以上に積極的に関わってもらうことや、末梢血幹細胞提供の際の拠点病院の拡充を望む旨の提言がありました。そのためには、支援機関に対する助言を厚生労働大臣自ら携わる、且、この文言を根拠にドナー休暇制度・助成金制度の充実を図る、などの提言も併せてあり、参加者の賛同を得ました。結果、協議会から国に対し、要望書を提出して欲しいとの意見がまとめられました。

尚、全国協議会のみならず、日本骨髓バンクも赤字状態です。大きな原因は移植数が減少していることですが、適合通知からのコーディネート期間を縮小・迅速すればいいのでは、という意見が出ました。

最後に各団体から活動報告がありました。数多くの意見交換がなされ、実に意義のある交流会でした。(河口)

献血併行登録会

イオンモール船橋登録会 2月21日(日)

この場所は、当会が初めてイエローシートに登録したマックスバリュ(現在はイオンモール船橋)があった所で、数年前より登録会を開催したいと千葉日赤様にお願ひし、説明員2名(山本栄、遠山)で臨みました。

当日は、日曜なので来客者も多く、献血・ドナー登録者を期待していましたが、残念な事に登録者0名・説明受講者1名でした。

館内放送も何度かして頂きましたが本当に残念です。次回は、何か作戦をたて登録者を確保したいと思っております。(遠山)



茂原市中央公民館 3月17日(木)

当日は天気も快晴、茂原駅から徒歩にて会場に向かいました。約20分で会場に到着し登録会設営に入りました。この日は今までの実績と直近で隣接する市役所で開催していることもあり、私一人で説明することとなりました。

本献血会は茂原ライオンズクラブさんの呼びかけで実施されているようで、最初は献血者も少人数でしたが、3時頃になると増えてきました。

結局登録者は1名。献血者も約35名でした。近年ライオンズさんも会員の減少に悩んでおられるようで、何処も地方は高齢化が目立ちます。

昼休みに近所にある茂原公園に行きましたが、まだ桜は蕾で残念!しかし、天気が良くとても気持ち良い散歩になりました。(円東)



四街道市役所 3月23日(水)

開花宣言されたものの肌寒い一日でした。市役所脇の道路や庁舎のある敷地内の桜もまだまだでした。

献血に来られる方は年齢がやや高めでしたので、様子を見ながら声をかけましたが、登録は女性1名の結果でした。骨髄バンクの事は全くご存知なく、今まで話を聞いた事もないとお話でしたが、患者さんを救うチャンスが広がるならとおっしゃって下さり、ありがたく思いました。

私達の隣は四街道ライオンズクラブの方々の方々のテーブルで、8名の方々が詰められ、様子を見ながら献血に来てもらう電話をしたり、みえた方と懇談したりと地元地域に密着した活動の様子がわかりました。近くのイトーヨーカドーでは毎月広場でフリーマーケットを開催。市役所の駐車場を開放して大々的に行っているようで、次の開催案内もしていました。終了近くに、ライオンズさんの1人が「役にたてるなら骨髄バンクに登録していこうか」と言って下さいましたが、年齢要件でお話のみになりました。(北村)



白子町役場 3月25日(金)

登録会参加回数が少なくなると説明もおたおたしてしまいます。場数を踏んでいる人には敬服します。

白子町役場での登録会に久しぶりに参加しました。私はいつも電車利用です。茂原駅下車、バスは8時の1本。公民館前下車2,3分とありましたが「自由停車区間なので役場前で降りられます」とのことで下車し、25分で着きました。コンビニに椅子席があり100円コーヒーを飲んで9

時半まで時間調整。南白亀川にウォーキングコースあり、役場近くに大正12年から続く海風館の食堂があるなど事前チェック。ランチの心配はありませんでした。

白子町は「健康づくりに積極的な町」が第一印象。政府の助成を得て40歳以上の人を対象に「健幸ポイント事業」を実施。「歩く・もらえる・若返る」をキャッチフレーズに、無料提供される歩数計をつけて歩き、月1回町役場にデータを登録すると結果に応じてポイントがつき、ポイント分のクオカードがもらえるとのこと。まさに一石三鳥。昨年10月から実施していて、歩数計をPCにつなぐだけで様々なアドバイスも受けられ、歩けば歩くほど健康とポイントアップが待っている——。刺激された取り組みでした。(尾木)



その他の登録会報告	2月	登録者	説明受講	説明員
三井化学(株)袖ヶ浦センター	1日(月)	10人	1人	西島(隆)、円東
モリシア津田沼店	5日(月)	2人	3人	山本(栄)、円東
旭市保健センター	12日(金)	3人	1人	円東
袖ヶ浦市保健センター	15日(月)	2人	6人	西島(隆)、円東
いすみ市大原保健センター	16日(火)	3人	4人	西島(隆)、(一)
三井住友海上保険	16日(火)	4人	2人	柴谷、北村美
松戸 献血ルーム	19日(金)	2人	2人	柴谷、河口
イオンモール船橋	21日(日)	0人	1人	遠山、山本(栄)
八街市役所	22日(月)	3人	0人	北村、河口
エスエス製薬(株)成田工場	23日(火)	2人	0人	河口、北村美
イオンモール木更津	27日(土)	2人	3人	熊倉(正)、(照)、円東
イオンモール木更津	28日(日)	4人	2人	西島(隆)、(一)、小泉

その他の登録会報告	3月	登録者	説明受講	説明員
TDK(株)成田工場	4日(金)	0人	1人	山本栄、円東
茂原市役所	7日(月)	7人	2人	河口、北村
茂原市中央公民館	17日(木)	1人	1人	円東
亀田総合病院	18日(金)	3人	3人	西島(隆)、(一)
イオンモール成田	19日(土)	3人	2人	円東、志田
イオンモール成田	20日(日)	4人	3人	河口、菅谷
四街道市役所	23日(水)	1人	1人	北村(美)
富津市役所	24日(木)	9人	4人	西島(隆)、(一)
白子町役場	25日(金)	3人	2人	尾木、北村(美)
富里市役所	25日(金)	6人	3人	河口、溝口
津田沼 献血ルーム	29日(火)	2人	2人	柴谷、河口
大網白里市保健センター	31日(木)	2人	1人	西島(隆)、(一)
千葉市役所	31日(木)	4人	0人	北村(美)、柴谷

骨髄移植ドナー支援事業が県内3番目スタート ～船橋市～

助成対象者	要件	助成金の額
ドナー	市内に住所があり、(公財)骨髄移植推進財団が実施する骨髄バンク事業で、骨髄・末梢血幹細胞の提供を完了し、証明する書類の交付を受けた人	1日につき2万円(※)
ドナーが従事する事業所	ドナーが従事している国内の事業所(国・地方公共団体等を除く)	1日につき1万円(※)

※ ドナーが通院(検査)・入院に要した日数(7日を上限とする)

船橋市では、平成28年4月から県内で3番目となる「骨髄移植ドナー支援事業」としてドナーおよびドナーが従事する国内の事業所に奨励金を交付する事業を開始しました。

さて、ドナーは骨髄・末梢血幹細胞提供のため一定期間の通院や入院が必要となりますが、仕事を休むことが経済的に困難であるという理由から提供を断念せざるを得ない場合があります。そこで、船橋市では、休業等によるドナーと事業所の経済的な負担を軽減することで、ドナー登録者を増やし一人でも多くの患者を救えるよう骨髄・末梢血幹細胞移植を推進するため、奨励金を交付する事業を開始したものです。

今後は、イベント等で制度の周知を図ったり、外部の団体に出向き制度説明したりして啓発活動に力を入れていきたいと考えております。(船橋市保健所保健予防課)

千葉県の助成制度について

北村さん

骨髄移植ドナー助成制度導入へ向けて県への要望の現状

1. 骨髄移植ドナー助成制度導入につきましては、全国的に少しずつ進み始め、埼玉県をはじめ京都、島根、東京などの都道府県は、ドナー助成制度制定を導入した各市町村に対し、その半額を補助する制度、事業者に対する補助制度などを制定、運用を始めました。埼玉県ではこの補助制度により、県内全市町村がドナー助成制度を導入する結果となりました。このような動きを踏まえ、千葉の会では、県による半額の補助制度の制定並びに県内事業者にドナー休暇制度の普及促進を、県議会に請願書の形で要望すべく、現在、自民党をはじめとした全会派の先生方をお願いをしているところであります。

2. これらドナー助成制度に関する県の取り組み状況について、先の2月定例県議会において、民主党横堀政調会長が質問をしてくださいました。森田県知事から答弁があり、

- ① 広報啓発活動に力を入れている。
- ② ドナー休暇制度については、現在、県内の団体、事業者には休暇制度の導入を働きかけているところである。
- ③ ドナー助成、補助制度については、他県の先例を参考に関係者と検討していく。

以上が概要であったと理解しております。

「チャンス」の改訂について

今月4月から日本骨髄バンクでは、京都大学 iPS 細胞研究所が運営する「再生医療用 iPS 細胞ストック」に協力することになりました。

これに伴い「チャンス」が4月から改訂されました。登録申込書に「再生医療用 iPS 細胞ストック」への協力のための個人情報利用の可否を問うチェックボックスが設けられましたので、ドナー登録説明時に注意ください。尚、グラビアの改訂を財団にお願いしています。旧チャンスは廃棄し、4月からは改訂版の「チャンス」を使用してください。

iPS 細胞は、身体を構成するどんな細胞にもなれる性質があります。京大研究所では、この細胞を患者さんの治療に応用すべく研究を進めています。拒絶反応が起きにくいHLA型の細胞が必要で、骨髄ドナーの協力が求められています。(梅田)

取扱注意事項

骨髄バンクドナー登録申込書

私は、骨髄バンク登録のしおり「チャンス」をよく読み、以下1.～8.の項目の内容について十分理解し、了解しました。私の健康状態は良好でありますので、骨髄バンクドナーとして登録いたします。

1. 登録者としての条件について (裏表紙)
(年齢・体重・健康状態・提供内容の理解)
2. 骨髄バンク事業を担う各機関と役割について (P.3-4)
3. 検査と検査機体の取り扱いについて (P.13)
(HLA検査と検査機体検査を行うことおよび検査終了後の検査機体(血液・DNA検査)の取り扱いについて)
4. 登録情報の管理について (P.4)
5. 登録締結書の送付 (P.5)
6. 登録情報の取り扱いについて (P.5)

※ 再生医療用iPS細胞ストック構築への協力のために、個人情報を使用して日本赤十字社から案内文書を送付させていただくことがあることを承知していただけますか。

はい いいえ

7. 登録後の連絡について (P.5・P.22)

8. 登録の保留・取消について (P.22)

平成 年 月 日 **追加**

イエローシートキャンペーン

2月11日も、1月に続きイエローシートの活動に参加してきました。

この日は、祝日で家族連れのお客様で賑わっており、当会は12時位から活動を始めましたが、他団体も活動を始めたので、私どもは一時休憩を挟み活動を再開し前後半で70分位の活動を終了しました。

レシートは、二人で2箱満杯になり、毎回ありがたいことだと思っております。

27年度は、イオン柏のお客様からの投函により133,600円分の商品を頂けることとなり、4月10日の贈呈式に参加して来ます。(高橋)

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費 ; 3,000 円 (学生 1,000 円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会
口座番号 00160-6-547168

※毎月開催している定例会に持参して頂いても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

日本骨髓バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2016年2月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	457,971	+991	+7,778	13,479	+72	+157
累計患者登録者数	47,331	+494	+3,106	1,844	+18	+118
累計移植例数	19,201	+192	+1,243	600	+10	+33

会員紹介 ～ 遠山将一～

先月、誕生日を迎え50歳になり、00年10月からボランティア活動を開始し、あっという間に15年が経ちました。

骨髓バンクとの出会いは、平成元年に習志野市の職員となり献血した事がきっかけでドナー登録し、11年後の00年1月に2次検査の話があり、トントン拍子に話が進み海の日に提供する運びとなりました。

その後、2回。最終同意まで行きましたが、2回とも前日にコーディネート中止になり、2回目の提供に至っていません。2回目の提供を待っていましたが、2年前に急性心筋梗塞になり生死を彷徨い、今生かされていますので、仕事・ボランティア活動と今まで自分が培ってきたことを、多くの方に残せるよう努力していきたいと思っております。これからもよろしくお願い致します。



四国漫遊記 その1 (全6回) ～ 遍路とは&計画/準備～

昨年4月5日から40日間かけて四国遍路旅をしてきました。興味のある人は読んでください。お遍路とは、四国八十八か所霊場を巡拝すること。また、そうやって巡拝する人々のことを指す。ではその霊場はいつどのように誰によって開かれたかは定かでない、八十八ヶ所もどのように定められたかも明らかではない。しかし、弘法大師(空海)が大きく関わっていることは間違いない。

定年を前にして定年後にやりたいことを考えてみると、元々一人歩きは好きなので長期で歩ける所はと考えて四国遍路を思いついた。準備として先ずはお金。チビチビ小遣いを貯めることから始めるとともに、遍路本を取り寄せて準備をしていきました。特に「四国遍路路ひとり歩き同行二人」は必携です。詳細な地図、寺の位置やルート、距離、宿泊所の一覧、電話番号など多岐に渡り大変便利です。というかこれがないと歩けないと思われる。なお、英語版を外人が持っているのを見ました。

さて、お遍路用具といえば白衣ですが、この他に菅笠、金剛杖、輪袈裟、数珠、線香、ろうそく、経本、納札などが必要です。これは現地で購入可能です。また納経帳、納経軸、判衣を携行しお寺で記入、ご朱印をもらうのが一般的です。私はこちらは金銭的に(全てやると納経料は800円+お賽銭)割愛しました。更にバックには着替え、雨具、洗面用具、飲み物など詰め込みますので大変重いです。因みに私は次々と不要不急な物(冬物など)は家に送り返しました。



今後(4～5月)の予定(お知らせ)

【ドナー登録会】

- 4月11日(月)、14日(木) 千葉大学
- 4月13日(水) 国際武道大学
- 4月13日(水) 千葉商科大学
- 4月16日(土)、17日(日) イオンモール木更津
- 4月20日(水) モノレールちば駅献血ルーム
- 4月21日(木) 市原市役所
- 4月22日(金) 君津市保健福祉センター
- 4月23日(土)、24日(日) イオンモール成田
- 5月3日(祝火)～5日(祝木) 幕張メッセP1マーケット

【定例会予定】

日時 5月8日(日) 12時30分～
場所 船橋市勤労市民センター 特別会議室

総会のお知らせ!

年1回の総会を下記の日程で開催します。多くの方の参加お待ちしております。

日時 5月8日(日) 15:00～
場所 船橋市勤労市民センター 特別会議室
※総会后、懇親会を開催します。懇親会のみ参加大歓迎

ここからの寄付、ありがとうございます

笹森 広夫 様 20,000 円

< 編集後記 >

「ポンコツズイ」～都立駒込病院血液内科病棟の4年間～(集英社刊)という2月に発刊された本を読みました。特発性再生不良性貧血のため、バンクドナーの提供で骨髓移植を受けた若い女性の闘病生活が描かれているノンフィクションです。何度かの危機的状況乗り越えて回復していく姿は感動的でした。

夫の闘病時の事と重ね合わせながら一気に読んでしまいました。ドナーさんには感謝の思いしかないこの本でも触れていましたが、私もいつも感謝しています。移植治療には不可欠なドナーさんの存在ですが、今年度より船橋市でドナー助成制度がスタートします。習志野市・我孫子市に続き、県内3番目の制定、本当にうれしく思います。他の市町村にも拡大し、ドナー登録者が増えていく事を願います。今年度も実りある活動ができますように!(北村美)